

# SYMPHONY



122 号令和 3 年 12 月 1 日  
社会福祉法人 七恵会  
第三長上苑 発行

## この一年を振り返って

本年の干支である牛は、古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物でした。大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「我慢（耐える）」、「これから発展する前触れ（芽が出る）」というような年になるといわれています。

今年も新型コロナウイルスが猛威をふるい、全国に感染が拡大し、県内にも緊急事態宣言が発令されるなど、一時は大変な状況となりました。現在は感染者数が激減してはいますが、感染者の減少している要因が、具体的に明らかになってはいませんので、感染者数の減少がこのまま続くのか、第六波が来るのかわからない状況となっています。

このコロナ禍の年で介護施設の運営にも変化がありましたが、一番心苦しかったことは入居者様とご家族様との直接面会ができなかったことです。そのため「窓越し面会」「オンライン面会」を実施してまいりましたが、入居者の皆様には今まで経験されたことのない面会の方法でしたので、戸惑っていらっしゃる方も見受けられました。また、ご家族の皆様も「施設の中でどんなふうに過ごしているのだろう?」「健康面は大丈夫だろうか?」などご心配が募っていたことと存じます。

そのため感染レベルが改善し、直接面会が早くできないかと思っていたところ、10月4日から、一部条件付きではありましたが、直接面会を開始することができました。

直接面会をされた入居者の皆様、ご家族の皆様は約1年半ぶりに直接会うことができ、笑顔はもちろん涙を流される方もいらっしゃいました。お互いの元気な顔を見て、安堵された心情がこちらにも伝わってまいりました。ご家族の皆様には、感染予防対策としての面会時間15分という短い時間で物足りなさを感じられたと思いますが、時間を守っていただくなど、感染予防にご協力をいただきありがとうございます。

この一年はコロナ禍で大変な状況でしたが、「丑年は、良いことの前触れの年」です。来る令和4年は「寅年」です。「寅年」には、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」といった縁起のよさがある年になるといわれます。

今年は、明年を切り開く準備の年としての一年と捉え、明年を新たに開かれた一年となるように職員一同、頑張っています。

大変な一年を乗り越えることができましたのも、ひとえにご家族様のご理解とご協力の賜物と肝に銘じ、心より感謝を申し上げます。

施設長 水谷秀夫



・清掃などで使用するボロ布が不足しています。着なくなった T シャツ、トレーナー、タオルなどございましたら、施設へご寄付いただきますよう引き続き、お願い致します。

第三長上苑

**第三長上苑 TEL 053-411-1133**

## インフルエンザ予防接種

第三長上苑の入居者の皆様へのインフルエンザの予防接種が、12月7日(火)に行われます。インフルエンザが重症化するリスクを下げ入居者の皆様、ご家族様に安心して過ごしていただくための接種です。流行期となりますので、コロナウイルスと合わせ第三長上苑からは、一人の感染者も出さないよう気をつけてまいります。

## リクエストメニュー すき焼き

11月24日(水) 昼食は、入居者の皆様のリクエストに応じて「すき焼き」を提供させていただきました。

目の前で調理師さんが、牛肉を炒め、オリジナルの割り下を使って「すき焼き」を仕上げていきます。音と匂いで入居者様の気持ちも高まります。

「えーっ、今日は何かお祝いでもあったの?」

「いい匂いだね。お腹が空いてきたよ。」

「美味しいねえ、お店で食べるみたい。」

入居者の皆様も会話が弾み、楽しく召し上がっていただきました。

これからも入居者の皆様の要望に沿った食事を提供していきたいと考えています。



## 12月の行事食



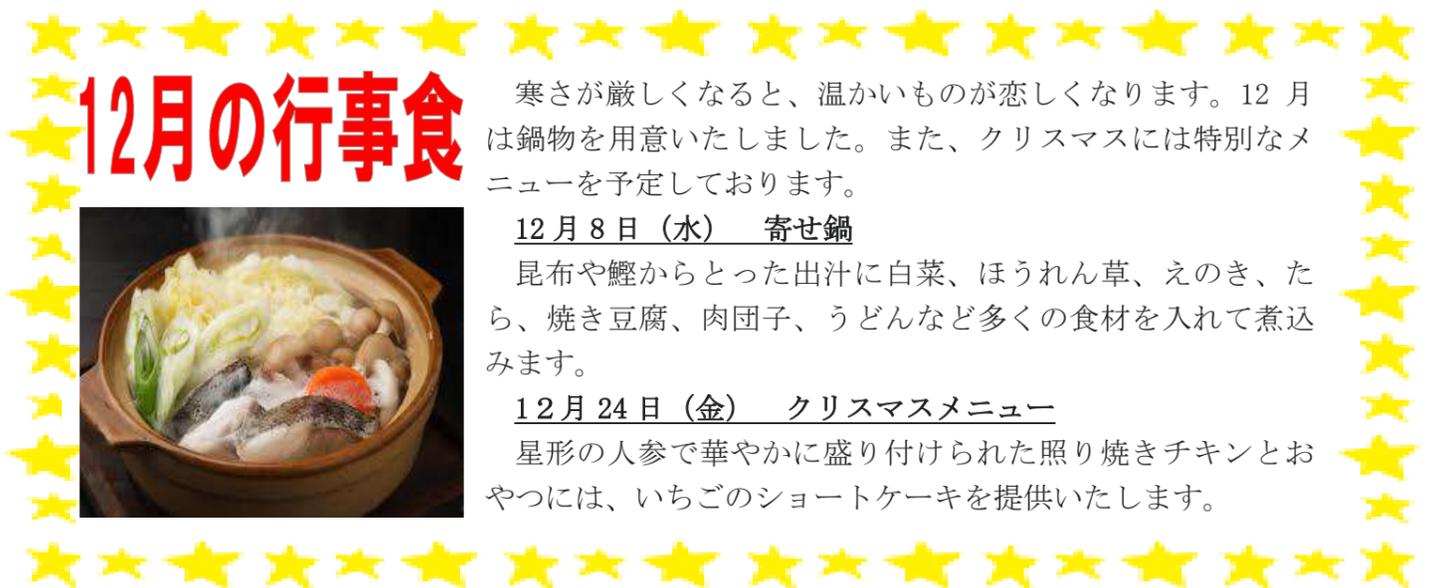
寒さが厳しくなると、温かいものが恋しくなります。12月は鍋物を用意いたしました。また、クリスマスには特別なメニューを予定しております。

### 12月8日(水) 寄せ鍋

昆布や鰹からとった出汁に白菜、ほうれん草、えのき、たら、焼き豆腐、肉団子、うどんなど多くの食材を入れて煮込みます。

### 12月24日(金) クリスマスメニュー

星形の人参で華やかに盛り付けられた照り焼きチキンとおやつには、いちごのショートケーキを提供いたします。



# クリスマスツリーの飾りつけ



11月28日(日)の午後には、クリスマスツリーの飾りつけを行なっていました。

飾り物の配置や色のバランスなど皆さんで考えて、飾っていただきました。

「あんた、立ってるで上の方を付けて。」  
「下の方が寂しいで、派手なのを付けよう。」

「子供が小さい時には、一緒にやったもんだよ。」

「キリスト教じゃないけど、楽しいね。」  
飾り付けが済んだところで、皆さんそれぞれに、記念写真を撮りました。

入居者様も職員も童心にかえって、楽しい時間を過ごすことができました。  
ツリーは1階ホールに飾ってあります。



# 歯科衛生士の活動



口腔内の衛生状態は、私たちの体に様々な影響を及ぼします。特に高齢者にとって、認知症の発症、進行に大きく関わっていると言われています。また嚥下力(飲み込む力)の低下を招き、誤嚥性肺炎のリスクも高まります。

第二・第三長上苑では、歯科衛生士が定期的に入居者の皆様の口腔内の衛生状態を観察し、ブラッシングの指導や口腔ケア用品の購入依頼、義歯の状態の確認、歯科医の往診依頼などのほか、食事摂取の状態を観察し食形態のアドバイスも行なっています。

認知症の方の口腔ケアは大変なことも多いのですが、入居者様に寄り添って丁寧な口腔ケアを行ない「最期まで口から食べる」を実践するため、専門的な知識と技術を発揮してくれています。

# 外国人実習生



職員とともに



入居者様と笑顔で

10月25日(月)より、中央長上苑からベトナム出身の実習生・チャンティ・ビック・トゥエンさんが11月18日(金)まで第三長上苑で研修を行ないました。

介護の専門学校に通いながら、中央長上苑で働いています。慣れない日本での生活ですが、明るく飾らない人柄で入居者様にもすぐ受け入れられました。

「いろいろな入居者の皆様と触れ合う事ができて、新鮮でとても楽しいです。」

と、笑顔で話してくれました。

トゥエンさんが、介護の勉強や実践を重ね、介護福祉士の資格を取り、立派な介護士になる日も遠くありません。

# 12月の行事予定

日	曜日	時間	内容
3	金	14:00	天王病院 回診
3	金	15:30	フラワーアレンジメント
7	火	未定	坂の上 FCL 回診
7	火	未定	インフルエンザ予防接種
9	木	15:00	経口維持会議
13	月	9:00	理美容
14	火	10:30	避難訓練・防災訓練
14	火	16:10	職場環境改善委員会
15	水	17:30	実践報告会
17	金	10:00	自動車文庫
17	金	14:00	天王 HP 回診
20	月	未定	体重測定
20	月	16:10	認知症ケア委員会
24	金	14:10	リスク委員会
28	火	16:10	ライフサポート委員会
28	火	未定	坂の上 FCL 回診
28	火	17:30	仕事納め

# 赤えんぴつ

毎号「食」の話題は欠かせませんが、それは私たちが生きていくうえで、いかに食べることが大切であるかを感じさせられるからです。

以前にも紹介いたしましたが、厨房と現場が一体になって入居者の皆様に美味しく、安全に楽しく召し上がっていただける食事を提供するため研鑽を重ねています。

他にも、歯科衛生士が入居者様お一人おひとりの口腔内を確認し、清潔保持に努めています。

口腔内の清潔が保持できないと、認知症の進行、嚥下状態の低下から誤嚥にもつながります。

入居者の皆様に安心して食事をしていただけるよう、各専門職とユニット職員が一体となって取り組んでいます。

